

地下水揚水施設の構造等

名 称 又 は 番 号					
設 置 ・ 変 更 予 定 年 月 日		年 月 日			
揚 水 施 設	さ く 井 年 月 日	年 月 日			
	深度(地表面下m)・側管口径(mm)	深度 m、		側管口径 mm	
	ス ト レ ー ナ ー の 位 置 (地表面下m)	m～ m～	m、 m、	m～ m～	m m
揚 水 機	種 類 ・ 名 称 ・ 型 式				
	原 動 機 の 出 力 ・ 揚 水 能 力	kW		ℓ/分	
	吐 出 口 断 面 積	cm ²			
水 量 測 定 器	種 類 ・ 名 称 ・ 型 式				
	検 定 年 月 日				
地 下 水 位	計 測 方 法 (計器名称)				
	静 止 水 位 、 揚 水 水 位 (地表面下m)	m		m	
地 下 水 揚 水 量		m ³ (1日平均)			
地 下 水 の 用 途					
施 設 数 、 吐 出 口 断 面 積 の 合 計 、 地 下 水 揚 水 量 の 合 計					
変 更 前	施設数、吐出口断面積の合計		本		cm ²
	地下水揚水量の合計		m ³ (1日平均)		
変 更 後	施設数、吐出口断面積の合計		本		cm ²
	地下水揚水量の合計		m ³ (1日平均)		
揚 水 施 設 担 当 者 所属、氏名、電話番号					

備考 1 必要に応じ図面を添付のこと。
 2 複数の揚水施設の設置(変更)の場合は、地下水揚水施設の構造等について、揚水施設別に作成のこと。ただし、「施設数、吐出口の断面積の合計。地下水揚水量の合計」の欄については1枚目に記入し、2枚目以降には記入しないこと。
 3 完成後、揚水試験を実施したときは、その報告書の写しを提出すること。